

[平成20年4月16日 (水)]

“只今「**春期募金活動期間**」中”

美しい森林づくりニュース 〈NO. 72〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～

発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口
Tel：03-3502-8111 (内線6216) 03-3501-3845 (直通) Fax：03-3502-2887

ご意見、ご質問は → https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=82
バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

◎ 日本さくらの女王による緑の羽根着用キャンペーン(官邸)

4月15日(火)、日本さくらの女王による内閣総理大臣等への緑の羽根着用キャンペーンが、官邸にて実施されました。

緑の募金運動は、「美しい森林づくり推進国民運動」の重要な柱であり、4月15日(火)～5月14日(水)までの「みどりの月間」において、全国各地で重点的に募金キャンペーンが展開されるのに合わせて、首相官邸で着用キャンペーンが行われました。

福田内閣総理大臣に日本さくらの女王の数井えりさんより、町村内閣官房長官にさくらプリンセスの森本空見さんより、緑の羽根着けを行い、緑の募金運動の気運を盛り上げました。



福田総理大臣に緑の羽根を着ける日本さくらの女王の数井えりさん



福田総理、町村官房長官に日本さくらの女王、さくらプリンセスから花木(ジャクナゲ)を贈呈



町村官房長官に緑の羽根を着けるさくらプリンセスの森本空見さん



急きょ出席いただいた大野官房副長官にも、さくらプリンセスが緑の羽根を着用



緑の羽根着用キャンペーンの実施後の記念撮影
 左から、(社)国土緑化推進機構・谷副理事長、大野官房副長官、町村官房長官、さくらプリンセス、福田総理大臣、日本さくらの女王、岩永農林水産副大臣、東京緑化推進委員会・小林委員長代行、皆川林野庁次長

(緑の羽根、緑の募金とは)

戦後の混乱期、木材の需要から木々は伐られ多くの山林はハゲ山となりました。このことから、昭和25年、緑の羽根をシンボルに「緑の羽根募金」がスタートし、多くの皆様に支えられ、身近な生活環境のみどりづくりをはじめ、様々な緑化推進事業に役立てられました。

平成7年6月、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」が施行され、緑の羽根募金は「緑の募金」となりました。「緑の募金」は、国民参加による森林づくりに活用され、地球温暖化防止をはじめとする地球環境の保全に役立てられています。



“みなさまの緑の募金へのご協力をよろしくお願いします。”

※ 「美しい森林づくりニュース」のメールマガジンの配信を始めています。

登録はこちらから → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/mail.html>